



実用化の形態と想定される事業

★実用化の形態

★想定される事業



BEANSの未来
今後、MEMS技術はさらに複雑的な
機能を備えた、アンテナ・バイオ技術
と融合し、応用範囲を急速に広げる
ことで、医療・省エネ・輸送・産業、
社会・安心など、様々な分野で社会
のニーズに対応可能な革新的デバイス
を開発し、豊かな生活づくりに
貢献することが期待されています。
この期待に応えるためには、従来の製
造的デバイス製造に必要となる
革新的プロセス技術を開発し、
そのプラットフォームを提供するこ
とを目的としています。

★革新的デバイス
⇒デバイス販売
分析サービス 等

★超高感度ガン検知センサ
★装着型血糖値連続モニタリングシステム
★ヒト胆汁排泄予測システム
★ヒト肝細胞薬物代謝分析システム

★高効率($\eta > 10\%$)有機薄膜太陽電池システム
★高効率有機EL照明パネル
★有機EL壁面ディスプレイ
★高効率有機熱電変換フィルム
★チューナブル帯域フィルタ
★バイオ向けナノ流路分析システム
★トレンチキャパシタ内蔵Siインターポーズ
★プローブ顕微鏡CNT探針
★高感度CNTガスセンサ
★高感度ポーラス構造ガスセンサ
★超高感度環境モニタリングシステム
★ウェアラブルデバイス/アンビエントデバイス

★革新的製造装置
⇒製造装置販売
加工サービス 等

★ナノプローブリソグラフィ装置
★中性粒子ビームエッチング装置
★大面積非真空シリコン成膜装置
★高速・高精度パターン転写プロセス装置
★フレキシブルデバイス製織装置

★革新的プロセス
⇒ライセンス 等

★自己組織化による細胞再構成技術
★フェムト秒レーザー改質エッチング技術
★生体分子による選択的CNT修飾技術

プロセス
基盤技術開発

- ①-A バイオ融合プロセス技術の開発
- ①-B 有機材料融合プロセス技術の開発
- ② 3次元ナノ構造形成プロセス技術の開発
- ③ マイクロ・ナノ構造大面積・連続製造プロセス技術の開発